

地デジの準備はお済みですか？

一地上デジタル放送の受信対策

テレビの地上アナログ放送は、平成23年7月に終了し、地上デジタル放送(地デジ)に完全移行します。アナログ放送終了直前には、工事が集中することが予想されるため、余裕を持って準備しましょう。またこの度、ケーブルテレビ局では、この地デジ対応の暫定措置として、アナログテレビでも地上デジタル放送をご視聴いただけます。アンテナ受信の方は、利用できません。

ケーブルテレビ局でデジアナ変換が開始されます

●デジアナ変換とは？

地上デジタル放送受信対策として、地上デジタル放送をケーブルテレビ局でアナログ方式に変換し、各家庭にお届けするサービスです。これにより、ケーブルテレビに加入されれば、アナログテレビでも地上デジタル放送をご視聴いただけます。(ただしアナログ画質となります。)

●デジアナ変換の制約

デジアナ変換では通常の地上デジタル放送と異なり、次の制約があります。

- ①映像がレターボックスになります(映像の上下に黒いフチが出来ます)
- ②データ放送は受信できません
- ③放送の録画回数が制限されます(コピーワンス)
- ④EPG(電子番組表)が使用できません

●デジアナ変換で視聴できる放送

NHK総合(鳥取)、NHK教育、山陰放送、山陰中央テレビ、日本海テレビ、中海テレビ自主放送、なんぶS ANチャンネル自主放送

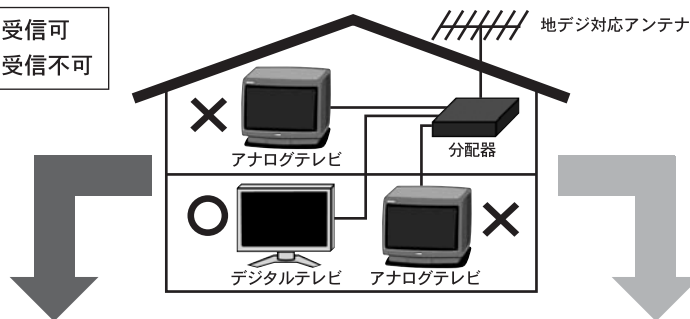
●デジアナ変換の暫定導入期間

アナログ放送終了～平成27年3月

現在アンテナをご利用中の方

アナログ放送終了後、アナログテレビで視聴出来なくなります。

- 地デジ受信可
- × 地デジ受信不可



ケーブルテレビに加入する

今、お使いのテレビのままで視聴できます。

※セットトップボックス(デジタルチューナー)

引き続きアンテナを利用する

今、お使いのアナログテレビでは視聴できません。

地上デジタル対応テレビまたは地デジチューナーが必要です。

●デジアナ変換により、アナログテレビでも視聴可能になります。

※デジタル対応の一貫として、(株)中海テレビ放送の加入金が、平成23年3月末まで1/2に減額されます。